

平成24年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名		自然環境保全関係審議会運営費	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G
福井新元氣宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S48年度 経過年数 40年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然環境の保全に関する重要事項について知事の諮問に応じ調査審議するため、福井県環境審議会の部会を置く。

[事業内容]
 福井県環境審議会の部会を開催する。
 部会 自然環境部会、野生生物部会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	672	877	897	795	897	8.6%			
2月現計予算額の推移	230	198	289	795	897	69.1%			
決算額の推移	163	140	191	88	897	△ 10.5%			
事業効果 の推移	活動 指標	部会開催回数	2	2	3	3	1	16.7%	I
	成果 指標								特記事項に記載の内容で開催

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	897		平成24年度 8月 野生生物部会開催
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一般財源	897	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自然環境の保全に関する重要事項について、知事の諮問に応じ調査審議しており、自然環境保全のための施策に生かしている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 審議会の意見を今後の自然保護行政に反映させる。 委員旅費の事務経費の縮減を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 88	千 円

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

事業名		鳥獣害のない里づくり推進事業	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 其 他	事業開始年度	H14 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度	一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [力強いプライドの農林水産業]									

[事業目的]
 近年、シカやイノシシなど一部の野生鳥獣が、生息環境の変化に伴う個体数増加等により、農林業に多大な被害を与えている。
 野生鳥獣の個体数の適正化と農林業被害の軽減を図るため、捕獲者の知識・技能の向上、鳥獣の分布状況の分析を進めるとともに、効率的・効果的な駆除を促進する。

[事業内容]
駆除対策
 ① 捕獲隊員技術研修会開催補助、職員の各種研修受講
 ② 有害鳥獣分布等の情報収集・分析

野生生物情報配信システム
 ① システム保守
 ② システム再構築 (H23)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	13,874	27,170	1,810	2,213	1,781	1.3%		
2月現計予算額の推移	19,244	27,170	1,970	2,213	1,781	△ 14.7%		
決算額の推移	19,244	24,812	1,687	2,198		△ 11.3%		
事業効果 の推移	活動指標	有害駆除実施市町村数	17	17	17	17	0.0%	II
	指標	捕獲技術研修会の受講人数	382	568	679	717	24.6%	I
	成果	有害駆除頭数	6,236	7,848	13,680	7,649	18.7%	I
指標	総被害面積 (ha)	430	446	425	272	△ 12.3%	III	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []		

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,781	H22.4～農林水産振興課へ所管換え 市町による駆除経費の助成(補助率1/2、上限5,000円/頭) 対象：シカ、イノシシ、サル、クマ、アライグマ H24 野生動物情報GISシステム経費の縮減	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
一 般 財 源	1,781		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 有害獣分布状況の情報提供や、猟友会の捕獲隊員技術研修会開催経費および市町の有害獣駆除経費についての助成などにより、有害獣駆除が効率的、効果的に行われた。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 農林水産部と連携し、狩猟規制の大幅な緩和とあわせて、市町の駆除経費の助成の拡充や捕獲者の確保・育成を図り、駆除を更に強化していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 其 他	
		見 直 し 額	千 円		

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属	安全環境 部	自然環境 課	自然公園管理 G			
事業名	コウノトリ放鳥実験事業（飼育繁殖事業）	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 3年	事業終了 予定年度	年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]									

[事業目的]
コウノトリをふくい自然再生のシンボルとし、兵庫県との共同研究として、越前市と協力し、県内での放鳥実験を行う。

- [事業内容]
- ①コウノトリ放鳥候補地餌場環境再生（0.3ha×2か所）
 - ②飼育用施設整備
 - ③幼鳥搬送
 - ④幼鳥監視
 - ⑤追跡調査
 - ⑥県推進協議会開催（年3回）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			650	16,039	7,886	1,206.3%		
2月現計予算額の推移			650	16,039	4,886	1,197.0%		
決算額の推移			650	15,390		47.9%		
事業効果 の推移	活動 指標	放鳥個体数						
	成果 指標	ふゆみず田んぼ・魚道等実施数		50	337	42.6%		I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []		

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,886		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	4,238	
	一般財源	648	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 22年度放鳥候補地に餌場整備（0.3ha×2か所） 23年度飼育ケージを発注し、コウノトリ飼育を開始 コウノトリ定着推進会議を2回開催 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 25年度以降は福井生まれの幼鳥定着を目指す。 研修旅費の事務経費の縮減を図る。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 453	千 円

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()										
所 属		安全環境 部		自然環境 課		自然環境保全 G						
事業名	三方五湖・北潟湖生物生息環境再生事業	含まれる事業数	1	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H20 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
事業位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [夢と誇りのふるさとづくり]											
[事業目的]												
本県を代表する湖沼である三方五湖・北潟湖の環境再生に向けて、大学と連携した調査研究や水質浄化対策を実施する。												
[事業内容]												
[三方五湖] ・湖の代表的生物であるウナギやコイ科魚類をはじめとした多くの生物の生息に影響する環境要因とその改善方策についての総合研究を、東京大学と県内の研究者、県試験研究機関等による共同研究チームを編成して実施する。(H21～23 環境省が先進的な環境研究開発を委託する「環境研究・技術開発推進費」採択) ・研究とあわせ、自然再生の一つの手法として、魚介類の生息に適した浅瀬や石積による湖岸の自然再生を行い、効果を検証する。(H21～) ・自然再生シンポジウムの開催 (H24) [北 潟 湖] ・湖内の魚介類等の生息状況とその環境条件を調査分析し、湖内の自然環境再生に向けた基礎資料とする。(H21～22) ・自然再生学会の開催												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		526	67,732	36,517	22,140	1,669	△ 59.3%					
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		526	67,384	35,514	22,140	1,669	△ 59.2%					
決算額の推移		525	45,217	33,914	18,485		2,814.1%					
事業効果 の推移	活動 指標	三方五湖研究ミーティング開催	2	2	2	3	0	△ 16.7%				IV
	成果 指標	浅瀬や石積護岸の整備		390				0.0%				
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,669		H23 東京大学との三方五湖共同研究終了								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		1,669									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	【三方五湖】 H21自然環境再生研究において、ミーティングや研究成果報告会を開催し、地元の協力体制の構築と機運の醸成を図った。また、浅瀬や石積による自然湖岸の再生を3箇所・延長390mにおいて試験的に実施し、湖再生に向けた大きな一歩となっている。H21～23で東京大学との共同研究を実施							<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他				
	【三方五湖】 H25 三方五湖自然再生実施計画に基づく事業の実施 【北潟湖】 H25 自然再生モデル水田の実施 三方五湖自然再生のイベント開催経費の削減を図る。							見直し額 △ 1,116 千 円				

平成24年度事務事業カルテ

事業名		含まれる事業数		所属		安全環境		自然環境		課		自然環境保全		G	
コウノトリを呼び戻す田園環境再生事業		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H20年度 経過年数 5年		事業終了予定年度 一年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]													

[事業目的]
 水田環境に生きる生物の生息環境を再生し、昔から水田が育んできた多くの生き物と人間の双方にとって良好な田園環境の再生を推進する。

[事業内容]
 取組者への支援（上限25万円×10団体）
 ・ふゆみずたんぼの実施・拡大
 ・魚道や生き物の逃げ場所（ビオトープ）の確保
 ・生物増加量調査の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	1,985	1,964	2,500	2,500	2,500	9.1%				
2月現計予算額の推移	1,985	1,964	2,500	2,500	2,197	5.1%				
決算額の推移	1,985	1,963	2,174	2,444		7.3%				
事業効果 の推移	活動指標	モデル事業実施地区数	5	5		0.0%	5地区(H21で終了)	II		
	指標	取組団体数			15	14	13	△ 3.6%	10団体(H22から)	III
	成果指標	モデル地区取組水田面積	4.5ha	4.5ha				0.0%	(H21で終了)	II
	指標	ふゆみずたんぼ・魚道等実施数			50	337		42.6%	(H22から)	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,197	平成21年度で終了	水鳥をはじめとする多くの生物と人間の双方にとって良好な田園環境づくり
財源内訳	国庫	①モデル地区現地研修会 ・自然環境の保全・再生・活用の意義 ・ふゆみずたんぼと水田魚道の実施方法 ②モデル地区での試験的实施 ・ふゆみずたんぼと水田魚道を試験的に実施し効果を実証	
	その他特定財源		
	一般財源		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・重点モデル地区での専門家による研修、アドバイスにより、地域住民の意欲が高まっている。 ・一部の地域では水鳥が飛来している。 ・平成24年度は、ふゆみずたんぼの実施等に取り組む13団体に対して支援した。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 △ 2,500 千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 水田生態系のシンボルとなる大型水鳥、指標生物であるカエル、ドジョウ、ホタル、バッタ、水草などの生物を、県内の水田環境において再生するため、水田の自然再生に関心のある農業者等に対し、自然再生や生物調査の手法を伝達し、取組みの継続・拡大を図る。		

平成24年度事務事業カルテ

事業名		「自然再生ふくい」行動推進事業		含まれる事業数	1	所 属	安全環境		自然環境		課 自然環境保全		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政 位置付け] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H20年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	経過年数	5年	

[事業目的]
 かつてはどこにでも見られた身近な動植物が、近くの小川や田んぼ、家のまわりなどで再び見ることができるよう、県民一人ひとりが身近な自然を守り育む県民活動を推進する。
 【復活が期待される生物】・ホタル 2種 ・チョウ 約40種 ・トンボ 約40種 ・バッタ 約20種 ・クワガタ 約5種 ・魚類 約10種 ・両生類 約7種 ・鳥類 約80種 . . .
 【活動例】・ビオトープ・池・ふゆみずたんぼ・水田魚道・餌となる植物の植栽・虫を呼ぶはさ木の植栽・菜園・堆肥作り・野鳥の餌台や巣箱設置・外来種防除 . . .

[事業内容]
 20年度：活動準備会(専門家・民間団体・企業・行政等)の開催
 検討内容 ○多くの県民が参加し継続できる地域の実情に応じた活動の展開方法
 ○正しい自然環境再生のあり方と手法のマニュアル化
 21年度～：活動開始
 【県のサポート】○生物や地域状況別の自然再生手法を記載したガイドブックを作成し、市町、公民館、小中学校、自然関係団体等に配布
 ○自然再生支援隊(専門家)が現地へ赴き、再生可能な生物とその手法をアドバイス、継続的サポート ○優良事例の発表会
 ○希望する小学校に自然の専門家を派遣しサポート【生き物百葉箱推進事業】
 24年度～：座談会によるふくい型自然再生手法の普及

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,470	7,916	3,941	2,859	3,188	△ 22.1%		
2月現計予算額の推移	1,470	7,018	3,243	2,859	2,858	△ 21.9%		
決算額の推移	860	6,275	2,770	2,313		185.8%		
事業効果 の推移	活動指標 自然再生支援隊派遣数		94	128	66	△ 28.9%		IV
	成果指標 自然観察実施数(学校・児童館・公民館)		41	72	81	43.4%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,858	H23～「生き物百葉箱」推進事業と整理統合 H24～ふくい型自然再生手法の普及	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一般財源	2,858	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] H20.11～H21.7において、県民運動の企画、準備、自然再生ガイドブックの作成などを行い、H21.8から自然再生支援隊を結成し、活動の本格的な呼びかけ、サポートを開始した。団体や企業への説明会を開催し、身近な自然の大切さ、再生の意義を伝えた。H23自然再生PTの開催 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] H24～ 座談会によるふくい型自然再生手法の普及の実施 自然再生手法の普及にかかる事務経費などの縮減を図る。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 997	千 円

平成24年度事務事業カルテ

事業名		外来魚防除対策事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20年度 経過年数 5年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県内のため池と内水面漁場における外来魚（オオクチバス・ブルーギル等）による生態系被害、水産業被害の防止、密放流と拡散の抑止のため、県民への普及啓発と地域住民による防除作業を推進する。

[事業内容]
 ・外来魚の正しい知識についての普及啓発
 ・外来魚のため池における生息状況の把握
 ・緊急駆除を必要とするため池を選定し、モデル駆除を実施
 ・駆除に必要な器具（ボート、ポンプ等）の貸出

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,993	743	656	512	511	△ 11.3%			
2月現計予算額の推移	1,993	743	656	512	511	△ 11.3%			
決算額の推移	1,738	639	628	452		△ 31.0%			
事業効果の推移	活動指標	モデル駆除実施ため池数	1	1	1	1	0.0%	1箇所/年×5	II
	指標	自主的駆除実施ため池数	0	1	1	1	0.0%		II
	成果指標	モデル駆除での外来魚駆除数	29,101	4,886	3,808	91	△ 73.2%		IV

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	511		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	511	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・希少野生生物が生息している貴重なため池を選定し、地元住民と行政が連携して駆除を実施することにより、住民の環境保全意識の向上、外来魚密放流監視の強化につながっている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 外来魚についての正しい知識の普及と地域住民による防除の推進のため、モデル駆除および用具の貸し出しを引き続き実施していく。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
-------	--	--	--	---------------------------------

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名 希少野生生物種保全対策事業		含まれる事業数 1	所属 安全環境部 自然環境課 自然環境保全G.	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け 福井新元氣宣言における <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元氣な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]	事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業終了予定年度 H21年度 経過年数 4年	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 本県の絶滅危惧種の中で、絶滅リスクを回避もしくは低減させなければ、近い将来本県から絶滅する可能性の高い種について、人工増殖、生息環境の保全・再生、維持管理等の保全対策を、地域住民、地元市町、県の3者が共働で実施する。

[事業内容]
 ○県・市・専門家・地元住民が参画した協議会による保全（地域生物多様性保全活動支援事業）
 ・協議会の開催、運営 ・現状把握調査
 ・人工増殖 ・生息環境の保全、再生、創出
 ・保全地域の監視、採集防止パトロール
 ○生息地の環境整備、維持管理、人工増殖などの保全対策（自然環境整備交付金事業）
 ・エロモンのふけ公園整備

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		921	1,565	1,265	1,216	15.6%				
2月現計予算額の推移		921	1,565	736	605	△ 0.3%				
決算額の推移		402	1,452	736		△ 12.5%				
事業効果の推移	活動指標	保護対策実施生物種数	1	1	1	1	0.0%		II	
	成果指標	現状把握調査結果		30	42		40.0%		I	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	605		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	605	

[事業の評価]

所属の方針 [活動指標、成果指標に対する評価] H21生物の専門家による会議を開催し、保護対策が必要な希少生物の選定を行った。県内から絶滅する可能性の極めて高いゲンゴロウの一種について、専門家や地元住民を交えた検討会を開催し、保全計画を作成した。 H22～地元協議会による保全対策を実施 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、地元市町、地元団体が中心となり、保護活動を継続して進めていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
		見直し額	△ 1,216	千 円

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		高病原性鳥インフルエンザ野鳥調査事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 事業終了予定年度	H21年度 経過年数 4年	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
 高病原性鳥インフルエンザを早期に発見し、人や家きんへの感染予防および感染拡大防止を図るため、野鳥の感染状況を調査する。

[事業内容]
 (1) 鳥類生息状況等調査
 ・ 日常的監視…日常的に、地域における野鳥の生息種や渡り鳥の飛来状況、死亡状況等について情報を収集。(日本野鳥の会に依頼)
 ・ 発生時巡視…近隣諸国や近隣県でウイルスが検出された場合の県内巡視
 (2) ウイルス保有状況調査
 ・ 死亡野鳥等調査…野鳥等の死亡個体や傷病個体から検査試料(スワブ)を採取して検査を実施
 ・ 糞便採取調査…湖で定期的に野鳥の糞便を採取し、検査を実施

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		985	736	736	736	△ 8.4%		
2月現計予算額の推移		985	736	736	736	△ 8.4%		
決算額の推移		342	712	703		25.4%		
事業効果の推移								
活動指標	検査個体数	1	40	0		0.0%		II
成果指標	野鳥調査回数	90	87	84		△ 3.5%		III
成果指標	鳥インフルエンザ発生件数	0	0	0	0	0.0%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	736		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	736		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 鳥類の状況の各種調査が、鳥インフルエンザの早期発見につながる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥インフルエンザの発生に備え、引き続き、野鳥の感染状況を調査していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名			所属	安全環境 部		自然環境 課		自然環境保全 G			
レッドデータブック（動物編、植物編）改訂事業 含まれる事業数 1			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H24 年度	事業終了予定年度	26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新元氣宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [豊かな環境、もっと豊かに]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				<input type="checkbox"/> その他

[事業目的]
 絶滅の危機にある野生生物の現状を的確に把握し、絶滅危惧種等を保全・再生するため、レッドデータブックを改定する。

[事業内容]
 (1) 現地調査
 ・ 緊急な保全対策の必要な種（絶滅危惧Ⅰ類、Ⅱ類等）の調査を24年度から26年度に実施する。
 (2) データ入力
 ・ 調査員から事務局に送付されてきた調査票のデータをパソコン入力し、データベース化し集計する。
 (3) カテゴリー検討会議
 ・ 哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、貝類（陸産、淡水産）、昆虫類、植物の各分野を代表する専門家（9名）から、集計結果および現地状況にもとづいて、絶滅危惧種のカテゴリーを決定する。
 (4) レッドリスト作成、公表
 ・ カテゴリー検討会議により決定された結果を、レッドリストとしてまとめ、公表する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移						4,957			
2月現計予算額の推移						2,073			
決算額の推移									
事業効果の推移	活動指標	現地調査個体数				40			I
	成果指標	レッドリストの公表個体数				0			I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []			

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	2,073	平成24年度 計画見直し H24 100種調査 ⇒ 40種調査 H25 60種調査 ⇒ 100種調査 H26 40種調査 ⇒ 60種調査	
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	2,073	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 国は第三次生物多様性国家戦略（平成19年11月閣議決定）において都道府県の役割の一つとして、レッドリストの作成に加え、保護条例の策定を促している。今回の改訂により、減少が著しい種を把握し、「種の保存条例」等を策定して、絶滅危惧種の個体数回復を図る。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 減少が著しい種を把握し、絶滅危惧種の個体数回復を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
				所 属	安全環境 部	自然環境 課	自然環境保全 G		
事業名	ふくい環境貢献活動支援事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 3年	事業終了 予定年度 24年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [夢と誇りのふるさとづくり]								

[事業目的]
 企業等から環境貢献のための資金の提供を受けるとともに、県も資金を提供し、県民によるCO2削減や生物多様性保全活動等の活動をさらに広げる。

[事業内容]
 ①資金の募集
 環境ふくい推進協議会による募金活動、貢献活動のPR
 ②活動団体への支援
 資金を活用する環境貢献活動の募集・選定、活動支援
 【対象活動】
 ・生き物生息場所整備
 ・外来生物駆除活動 等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			836	1,250	1,250	41.3%		
2月現計予算額の推移			836	1,250	1,250	41.3%		
決算額の推移			811	1,222		16.8%		
事業効果 の推移	活動 指標	資金提供団体数	8	17	4	44.5%		I
	成果 指標	活動団体数	1	8	7	387.5%		I
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []		

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,250		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,250	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成22年度に企業等8団体から寄付を受け、1団体に対して支援した。 平成23年度に企業等17団体から寄付を受け、8団体に対して支援した。 平成24年度は企業等4団体から寄付を受け、7団体に対して支援した。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 企業等から資金の提供を受け、生物多様性保全を図る。		見直し額	

平成24年度事務事業カルテ

事業名		狩猟免許試験および講習審査費	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S38年度	事業終了予定年度	経過年数	50年	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護法）に基づく狩猟免許試験および更新講習審査を実施する。

[事業内容]
狩猟者が狩猟に関して必要とされている適性、技能および知識についての試験ならびに免許更新のために3年ごとに受講することが必要とされている講習審査を実施する。
 (1) 狩猟免許試験 2回
 (適性試験（視力・聴力・運動能力）、知識試験、技能試験)
 (2) 狩猟講習審査 2回
 (講習、適性試験（視力・聴力・運動能力）)

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	141	249	168	289	502	47.5%		
2月現計予算額の推移	141	249	287	289	502	41.6%		
決算額の推移	141	190	287	289	737	28.9%		
事業効果の推移	活動指標							
	狩猟免許試験開催数	2	2	3	3	3	12.5%	I
	狩猟講習審査開催数	2	7	2	2	7	107.2%	I
	成果指標							
受験者数（合格者数）	38(32)	130(115)	298(274)	192(189)	116(112)	74.0%		I
講習受講者数	246	754	193	202	737	100.4%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	502	H22～狩猟免許試験3回/年	狩猟免許取得のためには試験を、更新のためには3年ごとに講習審査をそれぞれ受けることとされている。
財源内訳	国庫		目的税：狩猟税
	その他特定財源	2,432	
	一般財源	△1,930	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 狩猟免許試験や講習審査を通して鳥獣の保護および狩猟の適正化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟免許を取得するためには狩猟免許試験を、その更新のためには更新講習審査をそれぞれ受けることとされているため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 24 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

別紙 1

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事業名	狩猟者登録および狩猟事務費	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S38 年度 経過年数 50 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]											
狩猟者の登録および指導監督により、狩猟の適正化を図る。											
[事業内容]											
①狩猟者登録事務 毎年度、県内で狩猟を行う者を申請に基づいて登録し、狩猟者登録証・狩猟者記章を交付する。 ②狩猟に関する事務 鳥獣保護員と連携し、狩猟者の指導監督を行う。 県内の鳥獣保護区等を記載した位置図を作成し、狩猟者および関係機関に配布、周知する。 狩猟者の責務、関係法令、鳥獣の判別、銃器等猟具の取扱い等について解説した狩猟読本やチラシを配布する。											
(単位：千円)											
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		1,418	1,385	1,372	1,344	1,345	△ 1.3%				
2月現計予算額の推移		1,525	1,385	1,372	1,344	1,345	△ 3.0%				
決算額の推移		1,457	1,385	1,081	1,053		△ 9.8%				
事業効果 の推移	活動 指標	登録者数(県内在住+県外在住)	1,546	1,557	1,609	1,537	1,480	△ 1.1%			Ⅲ
	成果 指標								特記事項に記載		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []									
区 分		平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,345					鳥獣保護法により、狩猟者は、狩猟場所を管轄する都道府県において狩猟者登録を行うこととされている。				
財源内訳	国 庫						目的税：狩猟税				
	その他特定財源	2,662									
一 般 財 源		△ 1,317									
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 狩猟者の指導監督、鳥獣保護区等位置図や狩猟読本の配布などにより適正で安全な狩猟を推進している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟の適正化および安全確保のため、今後も継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
					見直し額	千 円					

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

別紙 1

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	鳥獣保護員設置費	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G		
事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S38 年度 経過年数 50 年	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
鳥獣保護事業の実施に関する業務を補助する鳥獣保護員を設置する。

[事業内容]
鳥獣保護員は、鳥獣の保護および狩猟について知識を有する者のうちから適切な者を知事が委嘱し、次の業務を行う。(任期2年、25名)
 (1) 鳥獣保護区、休猟区、特定猟具使用禁止区域の管理
 (2) 狩猟の取締、狩猟者の指導
 (3) 鳥獣の保護
 (4) 鳥獣保護思想の普及啓発
 (5) 鳥獣の諸調査
 (6) その他必要な事項

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,892	1,892	1,892	1,892	1,890	0.0%		
2月現計予算額の推移	1,892	1,892	1,892	1,892	1,890	0.0%		
決算額の推移	1,865	1,818	1,604	1,814		△ 0.4%		
事業効果の推移								
活動指標	鳥獣保護員人数	25	25	25	25	0.0%		II
成果指標	延巡回数	772	890	704	719	△ 1.2%		II
成果指標	治療个体数	339	418	283	360	△ 2.3%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予算額 (単位：千円)	1,890		鳥獣保護および狩猟の適正化を推進するためには、山野等広範な現地における指導監督体制の整備が必要で、これを県の常勤職員だけで行うことは困難であり、鳥獣保護法で鳥獣保護員の制度が設けられている。 鳥獣保護員が山林原野を巡回することにより密猟等の防止が図られている。 目的税：狩猟税
財源内訳			
国庫			
一般財源	1,890		

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 山林原野や水辺など現場における巡回指導により鳥獣の保護、狩猟の適正化が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥獣保護及び狩猟の適正化の推進のためには、山野等広範な地域における指導監督体制を整える必要があるため、鳥獣保護員制度は今後も継続する。 研修旅費などの事務経費の縮減を図る。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見 直 し 額 △ 349 千 円
-------	--	---

平成24年度事務事業カルテ

事業名		鳥獣保護および放鳥事業	含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S38年度 経過年数 50年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 狩猟鳥獣（キジ）の生息環境が年々悪化し、生息数が減少しているため、放鳥により生息数維持を図る。

[事業内容]
 狩猟鳥獣（キジ）の増加を図るため必要と認められる箇所に繁殖に必要な羽数を放鳥する。
 キジの放鳥（24箇所 480羽）
 委託先：（社）福井県猟友会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,920	2,040	2,040	2,040	2,040	1.6%			
2月現計予算額の推移	1,920	2,040	2,040	2,040	2,040	1.6%			
決算額の推移	1,920	2,040	2,040	2,040	2,040	2.1%			
事業効果の推移	活動指標 放鳥数	450	480	480	480	480	1.7%		II
	成果指標 狩猟におけるキジの捕獲数	935	698	847			△ 2.0%		III

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,040	平成13年度までは90日齢のキジを600羽放鳥していたが、厳しい生存競争に勝ち残り、より高い生存率から従来以上の事業効果を目指すため、14年度から120日齢以上のキジを480羽放鳥している。	狩猟鳥キジの生息数の減少に対する保護事業として重要な事業である。 狩猟登録者1人当りのキジの狩猟数：H10-1.1羽 H20-0.6羽 目的税：狩猟税
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	2,040		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ・放鳥により、キジの生息数の急激な減少が抑えられている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 狩猟鳥キジの生息数の減少に対する狩猟税充当の保護増殖事業として重要であり、今後も継続する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-------	--	--	---

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
										課 自然環境保全 G		
事業名 保護区等の新設維持管理費		含まれる事業数 1		所 属		安全環境		自然環境		課		
福井新元気宣言における 位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S38 年度 経過年数 50 年		
										<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 野生鳥獣の保護を図るために鳥獣保護区を指定し、その維持管理を行う。												
[事業内容] ①鳥獣保護区（特別保護地区）、休猟区、特定猟具使用禁止区域、指定猟法禁止区域における制札の設置および撤去 ②鳥獣保護区（特別保護地区）、休猟区、特定猟具使用禁止区域、指定猟法禁止区域の管理												
(単位：千円)												
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		1,458	1,089	1,141	1,405	1,349	△ 0.4%					
2月現計予算額の推移		1,458	1,089	1,141	1,405	1,349	△ 0.4%					
決算額の推移		1,419	1,089	1,074	1,220		△ 3.7%					
事業効果 の推移	活動 指標	保護区等の箇所数	112	113	115	118	117	1.1%				II
	成果 指標								特記事項に記載			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,349						禁猟区での違法狩猟等を未然に防止するためには現地における標識の設置が不可欠である。 また、指定期間満了時には撤去を、損傷等があった場合には補充を行い、狩猟者に対する周知を図る必要がある。				
財源内訳	国 庫								目的税:狩猟税			
	その他特定財源											
一 般 財 源		1,349										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 鳥獣保護区等の指定、維持管理により鳥獣の保護が図られている。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥獣の保護のためには、保護区等の指定と管理が不可欠であり、今後も継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額	千 円				

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名		自然保護センター資料収集事業		含まれる事業数	1	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G
福井新元氣宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []					事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2 年度 経過年数 23 年	事業終了予定年度 一 年 度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然保護センターにおいて、福井県の自然に関する資料等を収集し、自然保護思想の普及啓発に活用する。

[事業内容]
 貴重な動植物、岩石、その他自然史記録資料（古文書、書籍等）を現物、標本、映像などで収集、保存し、展示資料の充実を図るとともに、自然愛好家や学校関係者による調査研究用や学習用としての利用に供する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	432	378	378	342	306	△ 8.1%				
2月現計予算額の推移	432	378	378	342	306	△ 8.1%				
決算額の推移	402	378	378	342	306	△ 5.2%				
事業効果指標の推移										
活動指標	標本製作数	16	16	6	13	13	13.6%	I		
成果指標	来館者数	40,699	41,009	41,091	41,162	41,580	0.6%	II		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予算額 (単位：千円)	306	平成14年度に自然環境の変化等を踏まえ、来館者のニーズに応えるため常設展示を更新した。	標本は、自然保護センターで行う調査事業で発見したものや県民から持ち込まれるもの、センターで保護後死亡した動物などについて制作している。剥製等にしなければ保存が効かないものであり、毎年継続して行う必要がある。
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	306		

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 県内の自然や野生動植物についての貴重な資料の収集・展示により、自然保護センター来館者を中心に、広く県民の自然保護意識の高揚が図られている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の自然や野生動植物についての資料を収集している県の施設は他になく、また、生物相の変遷の実態や絶滅して二度と見ることのできない生物の標本を後世に残すことは自然史系施設としては重要な使命であり、今後も継続して資料を収集していく。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
-------	---	-------------	---	--	---

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属		安全環境 部		自然環境 課		自然公園管理 G		
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H2 年度 事業終了 経過年数 23 年 予定年度		
事業名 自然保護センター諸負担金 含まれる事業数 1 福井新元氣宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []										<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 自然保護の普及を図り、県民の文化の向上のため、自然に関する各種の情報が必要であり、センターの活動や研究で収集する情報以外に、各部の学会等から最新の情報を収集し、センターの運営に効果的に活用する。												
[事業内容] 加入協議会・学会等 ①全国科学博物館協議会 ②福井県博物館協議会 ③（財）日本博物館協会 ④（社）日本天文学協会												
(単位：千円)												
[予算額および指標の推移等]												
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		95	95	95	80	80	△ 4.0%					
2月現計予算額の推移		95	95	95	80	80	△ 4.0%					
決算額の推移		95	95	95	80	80	△ 5.3%					
事業効果 の推移	活動 指標	加入数	6	6	6	4	4	△ 8.3%				IV
	成果 指標	来館者数	40,699	41,009	41,091	41,162	41,580	0.6%				II
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		80		平成23年度から自然環境復元協会、日本環境教育学会への負担金廃止								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一般財源		80									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 博物館協議会、協会に参加することで、博物館に準ずる展示・体験などの専門的な知識を持っている団体からの、有効な情報を得ることにより、センターの利用促進が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も参加することで、センターの利活用を検討していく。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円			

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		自然環境保全地域管理事業	含まれる事業数	1	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 28年	S60年度 経過年数 28年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 貴重な湿性植物が豊富に生育する県内最大の湿原で、県の自然環境保全地域に指定されている「池河内湿原」の貴重な自然環境を保全する。

[事業内容]
 池河内湿原の保全のための管理業務（草刈・水路の底さらい・ゴミの撤去・巡視等）
 貴重な植物 … 県内で池河内湿原にのみ生息し池河内が日本の南限であるもの（ヤナギトラノオ（県絶滅危惧Ⅰ類）、ミズドクサ（県域準絶滅）） 県絶滅危惧Ⅰ類（サワラン、ヤチスギラン）
 県絶滅危惧Ⅱ類（トキソウ、ムラサキミミカキグサ、サンショウモ、オオニガナ、ミカツキグサ）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	353	1,980	3,308	3,308	3,371	132.5%			
2月現計予算額の推移	353	1,953	3,308	3,308	3,371	131.2%			
決算額の推移	353	1,953	3,150	3,150		171.5%			
事業効果 の推移	活動指標 草刈	2	2	2	3	3	12.5%		I
	成果指標 巡視回数	42	17	16	18	18	△ 13.2%	H19に地元自治会委託から業者委託に切替 H21～23 雇用基金事業により保全策実施	IV
成果指標							特記事項に記載		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	3,371	・H19に地元自治会委託から業者委託に切替 ・H21～24 経済・雇用対策のための緊急雇用基金事業により、水田再生、外来植物除去などを加えて実施	池河内湿原は県内最大の湿原で貴重な湿原植物が豊富に生育しており県の自然環境保全地域に指定されている。湿原は放置することにより改変していくため、草刈・水路の底さらい、ゴミの撤去、巡視などによる管理が不可欠である。当事業により池河内の環境は良好な状態に保たれており、今後も継続する必要がある。
財源内訳	3,371		
国庫			
その他特定財源	3,371		
一般財源	0		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 放置することにより湿原は改変していくため、貴重な自然を守るためには適切な管理が必要である。 適切な管理により湿原の荒廃が抑えられ、貴重な動植物が生息する自然環境が守られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 池河内湿原の貴重な自然環境を保全するため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		自然公園利用促進事業		含まれる事業数	1	所属	安全環境部	自然環境課	自然環境保全	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S60年度 経過年数 28年	事業終了予定年度	一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]											
自然公園内の施設の維持管理や環境美化を行い、景観保全と適切な利用を図る。											
[事業内容]											
(1) 自然公園の利用促進対策 案内板、遊歩道等、公園施設の整備・修繕（白山国立公園、越前加賀海岸国定公園、若狭湾国定公園、奥越高原県立自然公園） (2) 自然公園の環境美化対策 拠点地区の美化清掃（三方海中公園） (3) 登山歩道の草刈り（経ヶ岳三ノ峰線歩道、平泉寺経ヶ岳線歩道、鳩ヶ湯赤兎山線歩道、刈込池周回線歩道）											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類			
当初予算額の推移	3,740	3,740	3,440	3,440	3,440	△ 2.0%					
2月現計予算額の推移	3,740	500	3,100	5,384	10,566	150.8%					
決算額の推移	3,193	500	2,670	5,328		149.8%					
事業効果の推移	活動指標	三方海中公園のゴミ拾い回数	4	4	4	4	0.0%	II			
	成果指標	登山道の草刈延長km	12.48	12.48	12.48	12.48	0.0%	II			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []		特記事項に記載					
区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項								
予算額 (単位：千円)	10,566	平成13年度～平成14年度の2カ年で自然歩道のガイドマップ作成に助成	自然公園においては、公園内の環境美化対策や利用施設の良好な維持管理を行うことが、公園の景観保全と適正な利用促進のための最重要課題である。								
財源内訳	国庫										
	その他特定財源	9,166									
	一般財源	1,400									
[事業の評価]											
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	自然公園の環境美化や利用施設の良好な維持管理が行われ、景観保全と利用促進につながっている。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
	自然公園の景観維持と適切な利用促進のため、今後も継続する。		見直し額	千 円							

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		自然保護活動実践事業	含まれる事業数	5	所 属	安全環境	部	自然環境	課	自然環境保全	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度	一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 県民の自然とのふれあいの場の拡大と自然保護意識の醸成を図る。

[事業内容]
 ①自然観察会開催事業 … 県内各地で、当該地域の自然の特性に応じたテーマを設定した自然観察会を開催（8回／年）
 ②自然体験講座開催事業 … スノーケリングによる海の自然観察会や磯観察会等を開催
 ③自然愛護事業 … 自然保護に関するセミナー（1回／年）、愛鳥教室（1回／年）
 ④傷病鳥獣救護委託事業 … ケガや疾病を負った野生鳥獣を救護し、野生に復帰させるため、管轄区域ごとの嘱託医により、傷病野生鳥獣の治療を実施。（福井県獣医師会に委託）
 ⑤館内・観察の森等解説ガイド事業 … 自然保護センターの来館者に対し、館内案内と毎回テーマを設定しての自然観察の森（冬期は野鳥観察）のガイド（観察会）を実施。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	7,459	7,459	8,391	8,245	8,083	2.2%			
2月現計予算額の推移	7,459	7,394	8,342	7,434	7,344	△ 0.1%			
決算額の推移	7,459	6,892	7,970	7,190		△ 0.6%			
事業効果 の推移	活動指標	自然観察会・自然体験講座開催回数	34	53	40	58	42	12.2%	I
	指標	嘱託医の配置数	25	25	25	25	24	△ 1.0%	II
	成果	自然観察会・自然体験講座参加者数	906	1,003	1,110	1,075	1,134	5.9%	I
	指標	治療個体数	339	418	283	360	261	△ 2.3%	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	7,344		自然観察会等を開催した後には参加者にアンケートに答えてもらい、概ね好評を得ているが、意見などがあれば事業の改善に活用している。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	3,598	
	一 般 財 源	3,746	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 主催事業である自然観察会、自然体験講座には毎年1,000人前後の参加があり、自然とのふれあいの場を提供している。 また、傷病鳥獣も、毎年多数救護し、野生への復帰を図っている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	自然愛護事業の愛鳥週間コンクール経費の縮減 △10千円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の豊かな自然を舞台にした自然観察会、自然体験講座、自然保護セミナー等は、自然保護思想の普及啓発を図るために有効であり継続する。 また、県民の自然保護に対する関心が高まる中で、県内各地で保護される傷病鳥獣が多く、救護事業を継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
			見直し額		千 円	

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名		研修養成事業	含まれる事業数	4	所 属	安全環境	自然環境	課	自然公園管理	G
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度	一 年 度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 福井県の優れた自然環境を保全するためには、県民一人一人が自然に関心を持ち、これを守り育てる豊かな心を持つことが必要である。このため、自然に関心を持つ県民の増大を図るための一つの方法として、多数のナチュラルリスト等を養成し、自然保護思想の普及啓発に努める。

[事業内容]
 自然保護センター、海浜自然センターで実施。
 来館者やセンター主催行事の参加者の中から、自然に関心のある方をナチュラルリストとして登録する。またナチュラルリストの中から、自然観察会等の指導ができるナチュラルリストリーダーを養成する講習会を実施するとともに、ナチュラルリストリーダーの資質向上を目指し、県外の自然保護研修に派遣する。
 福井県の自然情報を掲載した普及啓発誌を年3回発行する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,518	1,518	1,518	1,543	1,543	0.4%			
2月現計予算額の推移	1,518	1,518	1,514	1,541	1,295	△ 3.6%			
決算額の推移	1,518	1,182	1,290	1,396		△ 1.6%			
事業効果 の推移	活動 指標	ナチュラル登録者累計数	8,880	8,989	9,351	9,550	9,558	1.9%	II
	成果 指標	ナチュラルリーダー数	95	100	103	107	107	3.1%	II
	成果 指標	ナチュラルリーダー活動回数	170	175	210	230	200	4.9%	ナチュラルリストリーダーが実際に観察会等で活動した延べ人数 II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単位：千円)	1,295		ナチュラル登録数は9,000名を超え、県下全域にナチュラルリストの輪を拡大している。 今後は、県民すべてナチュラルリストを目指し、その輪を広げていきたい。 また、ナチュラルリストリーダーは、自然観察会等の行事の指導や普及啓発誌の投稿などを通してセンター事業の協力者であるとともに、地域の自然保護の普及啓発の推進者となる。
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源	1,295	
	一 般 財 源	0	

[事業の評価]			
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ナチュラル登録者は毎年増加し、県下全域にナチュラルリストの輪を拡大している。またナチュラルリストリーダーは自然観察の講師などとして、毎年安定して活動している。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自然を守り育てる豊かな心を持つナチュラルリスト等を増やすため、今後も事業の充実を図り、より一層の広報に努めていく。 体験講師旅費などの事務的経費の縮減を図る。		見直し額 △ 474 千 円

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

事業名		調査研究事業	含まれる事業数	2	所属	安全環境	部	自然環境	課	自然公園管理	G
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S55年度 経過年数 33年	事業終了予定年度	一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然保護センター、海浜自然センター等で、鳥類をはじめとする野生動植物の生息調査を行い、保全対策等の基礎資料とする。

[事業内容]
 (1) 渡り鳥保全調査 福井県に飛来する渡り鳥の生息状況を自然保護センターが調査し、その保全対策に資するとともに、鳥獣保護区等の設定等の基礎資料として活用する。
 (2) ガンカモ科鳥類生息調査 福井県内に渡来するガン・カモ科鳥類の渡来状況を日本野鳥の会福井県支部に委託して調査し、鳥獣保護行政に資する。
 (3) カワウ生息調査 福井県内に生息するカワウの生息数や分布状況を調査し、中部近畿圏の広域保護管理を進める基礎資料とする。
 (4) キジの放鳥効果測定調査 放鳥した狩猟鳥（キジ）の追跡調査を行い、放鳥した地域での定着状況を把握する。（H21～休止）
 (5) 自然観察の森周辺環境調査 自然保護センター一帯に広がる自然観察の森（約28ha）の周辺の生物のデータ（昆虫、両生類、植物等）を収集、解析し、自然観察会や本館展示資料等に活用する。
 (6) 食見地区周辺調査 海浜自然センターのある食見地区周辺海域の生物種、生物量を調査し、自然環境保全の基礎資料とすると共に展示資料や観察会用資料として活用する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,748	1,448	1,387	1,387	1,188	△ 8.9%		
2月現計予算額の推移	1,748	1,448	1,387	1,387	1,183	△ 9.0%		
決算額の推移	1,748	1,306	1,290	1,288		△ 8.9%		
事業効果 の推移	活動指標 ガンカモ科鳥類調査箇所数	17	17	17	17	17	0.0%	II
	成果指標 ガンカモ科鳥類記録数	22,752	23,238	26,231	33,235	30,684	8.5%	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,183	・キジの放鳥効果測定調査・・・調査データの有効性を検討の結果H21から休止 狩猟者から報告されるキジの捕獲数に減少が見られる場合は調査方法を検討する。 ・自然観察の森周辺環境調査・・・H24から廃止 ・食見地区周辺調査・・・H24から廃止	○渡り鳥保全調査：鳥獣保護区内で5か年で一巡するよう継続○ガンカモ科鳥類生息調査：環境省でとりまとめ○キジの放鳥効果測定調査：放鳥事業の効果を測定するもので同事業と表裏一体○カワウ生息調査：中部近畿カワウ広域協議会の関係県が連携しての調査○自然観察の森、食見地区周辺調査：両センターの周辺の自然環境を調査することにより、とくに両センターの普及啓発事業や展示資料の収集に大きく貢献
財源内訳	1,183		
国庫			
その他特定財源	1,183		
一般財源	0		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 従来より、各調査を継続して実施していることにより、経年変化、動向が把握でき、保全対策検討の重要な基礎資料となっている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の野生動植物や自然環境の状況を把握するため、今後も各調査を継続するが、自然観察の森周辺環境調査および食見地区周辺調査については廃止する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

別紙1

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		含まれる事業数		所 属	部		課	
自然公園管理指導事業		4		事業区分	安全環境		自然環境	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S48年度 経過年数 40年	事業終了予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 自然公園の景観保全、動植物保護、および利用者の安全確保を図るため、公園内の巡視や施設の維持管理、各種情報収集を行う。

- [事業内容]
- (1) 自然公園管理協力員(40名)による巡視、利用者指導
 - (2) 自然公園内の施設の維持管理(地元市町等に委託)
 - (3) 重要地域の買上げ・借上げによる保全
 - (4) 自然公園についての各種情報収集

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	3,267	3,305	3,305	3,304	2,774	△ 3.7%			
2月現計予算額の推移	3,207	3,309	3,311	2,774	2,774	△ 3.2%			
決算額の推移	3,205	3,309	3,161	2,774	2,774	△ 4.5%			
事業効果指標の推移	活動指標	自然公園管理協力員人数	40	40	39	40	39	△ 0.6%	Ⅲ
成果指標	特記事項に記載								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,774	H23 重要景観地借上げ単価の改定	自然公園管理協力員による巡視、利用者指導により、公園利用者の安全確保が図られている。 <input type="checkbox"/> 自然公園内景観保全地・施設敷地買上面積 363.2ha(H21末) <input type="checkbox"/> 自然公園内景観保全地・施設敷地借上面積 21.1ha(H21末)
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源	6		
一般財源	2,768		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 自然公園内の巡視や施設の維持管理により、適切な利用が図られている。 H23重要景観地借上げについては、地権者と交渉し単価の改定を行った。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 自然公園の景観保全、動植物保護、および利用者の安全確保を図るため、今後も継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

				所 属		安全環境 部		自然環境 課		自然公園管理 G		
事業名		福井の白山魅力発信事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24年度	事業終了予定年度 24年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 []						経過年数 1年				
[事業目的]												
24年度に勝山市小原地区が白山国立公園に編入されることに伴い、全国大会に参加し、越前禅定道のPRし、新しい観光資源として利用を推進する。												
[事業内容]												
(1) 白山国立公園50周年記念大会へ参加 (2) 越前禅定道ツアーの開催												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移						1,264						
2月現計予算額の推移						1,264						
決算額の推移												
事業効果 の推移	活動 指標	越前禅定道ツアー参加者数						25名				
	成果 指標	白山国立公園利用者数										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []					
区分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項					
予算額 (単位：千円)		1,264										
財源内訳	国庫											
	その他特定財源											
	一般財源		1,264									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成24年11月の白山国立公園の国立公園化50周年にあたり、国と石川県、富山県、岐阜県と共同し記念行事を開催する。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input checked="" type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額	△ 1,264 千円				

平成24年度事務事業カルテ

事業名		含まれる事業数		所 属		安全環境		自然環境		課		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
海浜自然センター資料収集事業		1		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H11年度 事業開始年度 14年		事業終了 予定年度		自然公園管理 G <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []													

[事業目的]
 自然保護センターにおいて、海の動植物（魚類、貝類、海藻類、海浜植物、海鳥等）を収集し、自然保護思想の普及啓発に活用する。

[事業内容]
 海浜自然センター職員によるもののほか、広く県民から寄付や寄託を求め資料収集を行い、貴重な動植物については剥製や標本にして保存する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	140	140	140	140	140	0.0%				
2月現計予算額の推移	140	140	140	504	140	86.7%				
決算額の推移	140	92	55	358		158.8%				
事業効果 の推移	活動 指標 標本製作数				2			I		
	成果 指標 来館者数	75,653	79,050	74,313	74,564	△ 0.4%		II		

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	140	平成25年度にリニューアル工事により展示を更新した。	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	140	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 海の動植物（魚類、貝類、海藻類、海浜植物、海鳥等）により、海浜自然センター来館者を中心に、広く県民の自然保護意識の高揚が図られている。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成25年度に施設リニューアル工事を実施し、常設展示の一新を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 24 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名 海浜自然センターリニューアル事業		含まれる事業数 1	所属 事業区分	安全環境 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	部 自然環境 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	課 自然公園管理	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	事業開始年度 H24 年度 経過年数 1 年	事業終了予定年度 25 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
-------------------------	--	--------------	------------	---	---	-------------	--	---------------------------------	-------------------	---

[事業目的]
 施設の展示の刷新および体験プログラムの充実を行い、三方五湖周辺全体の入込数の増加を図る。

[事業内容]
 平成 24 年度 リニューアル基本計画策定、実施設計・運営計画の作成
 平成 25 年度 リニューアル工事

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	自標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					38,745			
2月現計予算額の推移					37,670			
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動 指標	体験プログラム実施回数			97			
	成果 指標	自然体験参加者数			3,024			

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	37,670		
財源内訳	国庫	37,670	
	その他特定財源		
	一般財源	0	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成 24 年度にリニューアル基本計画を策定、基本計画に基づく施設の運営計画および工事の実施設計を実施	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成 25 年度は、基本計画（大型水槽の設置、三方五湖ビジターセンター機能追加など）に基づき、リニューアル工事の実施および体験プログラムの充実を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	